

「水」と「森」を守り、「人」が共に輝く、誇りと活力あふれる夢づくりのまち弟子屈

# 行政評価 結果

## 「町民アンケート」

町では「第6次弟子屈町総合計画」（令和4年度・令和11年度）の進捗状況を評価する行政評価を実施しており、その成果指標とするために、毎年度「町民アンケート」を実施してまいりました。今年8月に実施したアンケートの結果と、アンケート結果などを踏まえて行われた「行政評価」の結果をお知らせします。

アンケートにご協力いただき、ご意見をお寄せいただいた皆さま、ありがとうございます。

### ▼実施内容▲

目的／広聴活動の一環および総合計画の達成度を測る指標の現状を調査する

対象／20歳以上の町民名簿から無作為に抽出した1000人

締切／9月1日 設定

回答率／34・1%

### ▼評価方法▲

アンケートのうち、行政評価、まちづくりに関する設問（問8、問15）について、それぞれの項目ごとに大変満足「5」、満足「4」、ふつう「3」、あまり満足でない「2」、満足でない「1」のいずれかに○印をつけてもらい、それを集計・点数化しました。

大変満足「100点」、満足「75点」、普通「50点」、あまり満足でない「25点」、満足でない「0点」として集計しています。

また、自由記載欄には自由に見を書いていただき、145件の意見をいただきました。主な意見を掲載します。

### ▼回答結果▲

※町民アンケートのうち、行政評価・まちづくりに関する設問（問8、問15）の回答のみをお知らせします。

問8 弟子屈町の生活環境やまちづくり、町政について、満足度をお尋ねします。

問15 よりよいまちづくりに向けて、あなたの意見を自由にお書きください。（自由記載）

## 環境

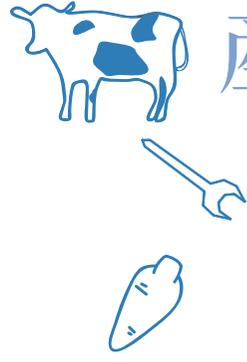


**町民の声**  
（自由記載から一部を掲載）

●ゴミ削減と環境への対策として、生ごみ堆肥など各家庭でも取り組めるような助成金の制度などが重要だと思います。

設問	満足度(点)
(1)温室効果ガスを削減するカーボン・ニュートラルに向けた取組	49
(2)3Rや廃棄物の適正処理、廃棄物による環境汚染の低減	52
(3)自然環境維持、家畜ふん尿の適正処理を進め、農村部におけるより快適な生活環境づくり	49
(4)生物多様性の重要性を住民が知る機会を提供し、野生動物との共存を図る取組	46
(5)景観条例を踏まえた、町全体が統一感を持った景観づくりと、多くの住民が町内の公園を安全に利用できる取組	47
(6)災害に強いまちづくりを進め、住民や観光客等に対し有事の際の安全と安心の提供	50
(7)消防、行政、住民が一体で行動し、身体・生命・財産を守り、安心を提供できる消防体制と活動が展開される取組	55
(8)交通事故のない社会に向けた対応や、多種多様な凶悪犯罪を誘発する社会環境の変化に対応した防犯対策の強化	54
(9)悪徳商法や振り込め詐欺の被害のないまちが実現する取組	53
(10)住民が安全に利用できる公衆浴場の運営と新規整備、斎場や墓地の適正管理	46
(11)若い世代を中心とした多世代の住民や観光客が、心地よく長く滞在しなくなる市街地エリアの創出	45
(12)市街地の形成に沿った、安全な道路整備の維持	48
(13)子どもから高齢者まで誰もが住み続けることができ、新たな住民の居住など、良好な住環境を形成する取組	47
(14)水道・温泉の安定供給と、安定した水道事業経営	57
(15)安定した下水道事業経営と、自然環境の維持に向けた浄化槽設置への理解と対応を進める取組	54
(16)鉄道やバスなどの生活交通の維持	47

## 産業 活性化



**町民の声**  
（自由記載から一部を掲載）

●若者が一人でも多く町内に残れる企業づくりや仕組みを作ってほしい。



成長を祈って

設問	満足度(点)
(17)安全・安心な農畜産物の安定供給、家畜伝染病の防止対策が十分図られた、持続可能な農業を実現するための取組	54
(18)安定した農業経営のもと、行政・農業者・商工業者が連携し、地場産食材を内外に発信・普及させ、誰もが誇れる魅力ある農業のまちづくりの推進	50
(19)森林作業員を確保し、継続的な林産物の安定経営と、健全な森林の拡大・再生	48
(20)豊かな自然や人々の暮らしを守り続ける「弟子屈町らしい持続可能な観光地」づくりの推進	49
(21)商工業者の経済基盤の強化による、地域内経済の好循環を生むための取組	44
(22)水産資源の保全による増大が進み、水産業が産業として成立する状態となるための取組	43
(23)企業誘致による町内経済の活性化が図られ雇用増加に結びつくとともに、町内企業や事業者での人材不足解消や、経済活動の活性化	43

## 暮らし



**町民の声**  
（自由記載から一部を掲載）

●子どもたちが自由に遊べる施設・公園がほしい。

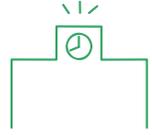
●訪問診療など専門医を病院に呼ぶことはできないのでしょうか。



いつまでも健康に

設問	満足度(点)
(24)心身ともに健康な住民の生活を支援する体制を強化し、健康寿命を延伸するための取組	54
(25)町内医療機関の連携や他地域医療機関との広域連携、救急医療体制の強化、地域医療体制の維持・向上	52
(26)新型コロナウイルス感染症やその他各種感染症を防ぐ体制を構築する取組	57
(27)多くの「見守りの目」があることで、自助・共助・公助が隔てられることなく、安心して暮らせるまちになり将来に対する不安が軽減される環境や支援体制が充実させる取組	52
(28)子育て世代が悩みをひとりで抱え込まない充実した支援が行われているとともに、妊産婦が、妊娠期から子育て期を健やかに過ごすことができよう取組	54
(29)親と子、地域住民、事業者及び行政が一体になって、「子ども」の輝きを、何にも代えがたい大切なものとして、「育んでいくまちづくり」を進める取組	53
(30)高齢者がいつでも、誰にでも相談できる雰囲気と体制の確保、不安を抱えることなく、いつも安心して暮らせる環境の整備	50
(31)病気や障害を持つ人も、安心して地域で暮らし、療育を必要とする子どもへの支援と、家族の不安が軽減する取組	49
(32)寝たきりとなる人を作らないよう、適切な介護予防サービス等が提供され、施設（養護老人ホーム・併和園）入所者の身体機能の低下の防止と、日常における安定的な生活が継続される取組	50

# 教育



**町民の声**  
 (自由記載から一部を掲載)  
 ●弟子屈高校をアウトドアや環境、外国語を話せる人材教育に力を入れるなど全国から学生を募集する学校にするのはどうでしょうか。  
 ●公民館講座や、町の良さを再確認できるコンテンツを提供してくれているのはとてもありがたいです。



バスについて学ぶ児童たち

設問	満足度(点)
33 弟子屈町教育の目指す姿として掲げる「学校、家庭、地域社会が連携し、ふるさとを創る人を育む」人材を育成する取組	50
34 子ども達にとって、安心・安全で学習に支障をきたさない環境の整備	54
35 全ての住民が生涯学び続けることができる、生涯学習環境の充実が図られる取組	50
36 学校や家庭、地域社会で多様な経験を積めるような活動支援と、子どもが自ら考え、学び、問題を解決する力が身に付く取組	50
37 生涯にわたる生きがいづくりのため、誰もが気軽にスポーツに親しめる機会や環境の整備、住民が心身の健康維持・増進を図るための取組	52
38 様々な芸術・文化、歴史などに触れる機会が提供され、多くの住民が地域の文化活動に関心を持つ環境が充実する取組	49
39 歴史と文化等を情報発信する体制の確立と文化財の保護 伝承を進める取組	50

## その他

**町民の声**  
 (自由記載から一部を掲載)  
 ●よりよい町づくりのために具体的にどんな取組がされているのか、わかりにくいので、町内外で積極的に情報発信をしてほしい。

カヌー体験

## 行政評価結果

町では令和4年度から、「第6次弟子屈町総合計画」の目標年次である8年後の令和11年度にまちの将来像が達成できるよう、毎年度、行政活動を評価して改善に取り組んでいます。  
 評価は全部で3階層によって行われ、1次評価は職員の評価、2次評価は町長、副町長の評価、3次評価は町民評価委員会の評価となっています。各評価の内容は、1次評価では、事務事業とそれを束ねる施策の評価、2次評価では、施策の方向性に関する評価、3次評価では、評価結果を受けた改善点に関する評価を行いました。

# 人材



設問	満足度(点)
40 まちづくりを進める多様な人材の育成や受け入れが行われ、まちづくりが活発になるとともに、多くの住民が行政との協働に参画し、本町や地域に対する愛着を醸成する取組	52
41 男女共同参画社会が大きく前進し、女性も男性とともに社会で活躍するための取組	49
42 各地域の拠点施設で、まちづくりにつながる様々な活動が展開され、住民、行政、地域がそれぞれの役割と責任をもって、まちづくりの課題を解決する取組	49
43 多くの人が本町を訪れ、選ばれる魅力あふれるまちになる取組	50
44 本町で生活する住民だけではなく、より多くの人と平等な立場で社会参加できる、人権尊重のまちづくりが進む取組	47

## 行政

設問	満足度(点)
45 誠実で正確かつ迅速な行政運営にあたる職員の育成と効果的かつ効果的で柔軟な行政組織づくりへの取組	49
46 各種財政指標と比較し健全な状態で、身の丈に合った安定した財政運営への取組	49
47 自治体間や事務の権限移譲により、効果的な自治体運営や住民サービスが向上する取組	49
48 全ての住民が、紙媒体、デジタル媒体などを通し、高い関心をもって行政情報を得られ、活用できる取組	49
49 デジタル化と既存の窓口業務を並行した住民への利便性向上、住民一人ひとりのニーズに合ったサービスの選ぶことができ、誰一人取り残さない、人に優しいデジタル社会を実現する取組	39

## 2次評価(町長・副町長による評価)の結果 (主なもの)

施策	改善点と今後検討すること
環境保全の推進	家畜ふん尿の臭気対策について、現状を把握するため農家の実態調査が必要
水産資源の保全に向けた取組の推進	屈斜路湖の豊富な水産資源を担う人材の確保
人手不足の解消と企業・事業所の誘致	商工会と協力し空き店舗の整理
安心して暮らせる高齢者福祉の充実	災害時の要援護者情報のデータ管理方法

## 3次評価(町民評価委員会による評価)の結果 (主なもの)

1 脱炭素関係について、町ではゼロカーボンシティ宣言や温暖化対策実行計画策定など積極的に取り組む各施策を実施しているが、一つ一つのアクションに対する目標設定がないので、具体的なステップが見えず本気度が伝わらないので進捗状況の見える化を行うなど頑張ってもらいたい。  
 2 屈斜路ウォータースポーツ公園について、動力船禁止以降は本当にさみしい状態になっている。また、ヒメマスが増加しているので、遊漁船の一部解禁やヒメマス釣りなどを観光コンテンツとして利用するなど魚資源を有効活用してほしい。

3 弟子屈えこバスポートについて、公共交通を利用される方には大事な事業。特に利用の多い海外の方は、半年前から旅行計画を立てて交通手段を調べて目的地を選んでる。年間計画を立てて早めの周知 実施してほしい。  
 4 緊急通報システム運用事業について、取り外しが多くなるので、多々携帯電話所有率が高いとあるが本当に高いのか確認したうえで、システムの在り方を検討してほしい。また、スマホアプリなどで代替する方法も検討されていると思うが、操作できない高齢者では機能しないので、スマホ教室などで使い方の勉強を進めつつ、色々な選択肢の中でよりよい運用を検討してほしい。  
 5 弟子屈高校の存続について、弟子屈町が世界に通用する町だと町外の方から教えていただくことが多かった。その世界に向けて自慢できる町にある高校として、町営で存続させることが、今後の子どもたちにとって良い流れができるのではないかと考えている。町営に限らず、色々な考えについて意見交換できる場も作ってほしいと思う。  
 6 公民館講座について、すごく良い取り組みだと感じている。町民の方がかつと参加してもらえらるよう、に企画、広報PRなど今後も積極的に継続してほしい。

町民評価委員会による意見書提出